

山 旅

会報 No.179

好山好山旅会

H 21. 1



1 2月の山 石砂山～石老山（上段）忘年山行・青梅丘陵（下段）

| | | 平成21年 2月例会山行計画 | | |
|------|-----|----------------|--------|-----------|
| 第一例会 | 日光 | 2月 7日（土） | 鳴虫山 | 担当者 大田 |
| 第二例会 | 奥多摩 | 2月15日（日） | 九竜山中尾根 | 担当者 原田 |
| 第三例会 | 道志 | 2月28日（土） | 菜畑山 | 担当者 吉田（博） |

年頭にあたって

会長 高柳正敏

新年あけましておめでとうございます。

昨年一年間事故もなく、無事に終えることができました。これは会員諸氏の日ごころからのトレーニング、節度ある行動の結実と受取っております。

今年も「危ない」或いは「嫌だな」と思い、感じたら先へは進まないで、勇気をもって中止、撤退の判断をしてください。

冬季こそ来る夏山に備えて体力の維持に努めましょう。そのためには10分でも良いで毎日ストレッチを行いましょ。行うタイミングが難しいのですが、わたしは寝る直前にストレッチをしています。風呂に入り食事をすませてテレビを見ていると眠気がきます。このまま布団に入り寝てしまいたい、という思いがいつもあります。ここで意思を強くしてストレッチをしています。随分と体力が落ちましたが、なんとか皆さんと一緒に歩きたいと考えています。

今年も安全登山に心がけ楽しい山旅を続けましょ。



平成20年12月の例会報告

《高尾・陣馬 石砂山～石老山》

平成20年12月6日(日) 晴れ

メンバー (L) 吉田(博) 太田、斉藤、本多、三好、鈴木 計6人

- 吉田(博) -

藤野駅を予定通りのバスで出発し、やまなみ温泉で市営の100円バスに乗り換えて話をしていたら1つバス停を行き過ぎてしまった。あわてて下りて戻る。バス停が遠くなくてよかった。石砂山の標識を見て民家の間に行く。9月に来た時は、沢沿いでヒルがいるからそんな格好じゃだめだよと民家の人に言われ戻ったが、今日の寒さじゃ大丈夫。このコース今年春先に歩いているが、まったく記憶がない。沢筋でこんなにトラバースが多かったかしら？ おまけに結構きつい斜面で、もし滑ったら下まで行くよな～なんて思ってるうちに直下の登りに入る。登山者3人と犬1匹の出迎えを受ける。今日は予報よりかなり暖かく歩きやすい。15分程休憩して頂上をあとにする。9月に来たかったのは石砂山から牧馬峠に下りて石老山に行きたかったからで、下り口を探すのが目的だった。今回も探したがまたもわからず仕舞い。

少しきつい斜面を木につかまりながら下り35分ほどで一旦舗装路に出る。10分ほどで学校の横からまた登山道に入る。乾いた幅広の道が続き二股になったところで、尾根通しに進んだが、O氏は巻道とおぼしき方へ行ってみるといふ。

上から見ていると巻いた道は上がる気配がなく離れていくようだ。頂上まで800mの祠の前でO氏を待つがなかなか上がってこない。携帯のやりとりで頂上へ向かうことにする。頂上の人声が聞こえたところで、O氏が斜面を上ってきた。携帯が通じる山ってすごい。石老山の頂上は広く人も大勢。我々も早めの昼食で休憩する。

記念写真をお願いして分岐まで戻り30分ほどの大明神展望台へ向かう。切り開かれたところが大明神前で、展望台は5分ほど先にある。眼下に相模湖ははじめぐると360°の展望。またまた休憩し、ここから30分ほどで山道は終わり住宅街を行くとバス停に着く。

コースタイム

菅井バス停(地図の伏馬田バス停) 8:30 石砂山 9:40～55

篠原(石砂山登山口) 10:30 石老山登山口 10:40 祠のあるところ 11:20～30

石老山 11:50～12:20 大明神展望台 12:50～55 箕石橋 13:25

ピクニックランド前バス停 13:45

費用 JR 新宿～藤野 950円 相模湖～新宿 950円

バス 藤野駅～やまなみ温泉乗換～菅井(地図の伏馬田入口)
220+100=320円

ピクニックランド前～相模湖駅 190円

《 奥多摩 忘年山行 青梅丘陵 》

12月13日(土) 晴れ

参加者 高橋(L)、高柳、大田、堀内、片倉、本多(正)、清水(ふ)、宇野、梅澤、川端、白井、原田、三好、鈴木、成田、早川、吉田(美)、土方、豊岡、濱田、武田

計21名

高橋 記

関西から豊岡、濱田さんの参加を得て、総勢21名で忘年山行を実施しました。

JR青梅線青梅駅に9時集合のところ、お一人20分遅れて到着、その間を利用して駅前で簡単な自己紹介を行いました。

青梅線の陸橋を渡り、はじめに永山公園にいたる階段を上ります。このあたりも紅葉の時期は真っ紅に葉が色づいているはずですが、見ごろは過ぎほとんどが落葉していました。東郷元帥の碑、金比羅神社への階段の脇から青梅丘陵ハイキングコースの道まで登ります。登りきるとそこには幅3メートル以上ある広い道が現れていました。

幅広い道を矢倉台まで進みます。途中の小ピークは第一から第四までの展望台となっており、そこで小休憩をとりました。みんなは、今日のコースは楽なもので、下山口に早く着くものと思っていたに違いありません。幅広い青梅丘陵ハイキングコースからは、ときどき青梅市街が見渡せました。また、遠くに狭山丘陵の緑が霞んで見えていました。その奥には都心の高層ビル群も見えるはずですが、今日は霞がかかったようで乳灰色の薄ぼんやりした眺望しかありません。

矢倉台で休憩をとりました。このあたりが最も紅葉の美しい所と聞きました。矢倉の名はかつてこの地にあった辛垣城の火の見櫓から来ていると案内板に書いてありました。矢倉台から先は今までの明るい陽の指す道と違って杉や檜の針葉樹林の暗く狭い登山道に変わります。総勢21名ですから自ずと隊列は長くなってしまいます。二つ目の送電線の鉄塔が現れたとき、目の前が急に開けました。北面が伐採され、ここからは日光男体山はじめ上越国境の山々も眺められるはずですが、前に書いたように今日はあいにくの曇り空で眺望がありませんでした。ここで昼食休憩をとりました。

昼食休憩の道からはところどころ急坂の道が現れました。辛垣城址に至る道を示す登山口標識はとても小さく見落としやすい感じです。ここは、辛垣城址に登る組と登らず雷電山に直行する組に分かれました。そう時間は開かないはずですが、辛垣城址からの下りの道をリーダーが間違え、登山口に戻ってしまいました。時間を取り戻そうと少し急ぎ足になりました。雷電山には辛垣城址に登らなかった数名が先着していました。ここからは下りの急坂となります。ところどころロープも張ってありました。木の階段の道もありました。それを下りきると目の前が明るくなり車道に出くわしました。ここが今日の終点ですが、忘年会場までの迎えの車がくる所まで車道を下りました。出発時間が遅れた分だけ予定の下山時刻を過ぎていました。

コースタイム

8月1日 青梅駅(9:20) 矢倉台(11:00) 第2送電線鉄塔(11:40)
辛垣城址(13:00) 雷電山(13:30) 下山口(13:50)

費用

JR 新宿 青梅 片道 780円

忘年会費 5,000円(500円~1,000円の戻しあり)

なお、忘年会に欠席の大田さんから忘年会費を徴収させて頂きました。

平成21年度会費納入のお知らせ

会費の納入時期になりました、出費の多い時期ですが下記要領でご納入くださるようお願いいたします。

振込期限：平成21年2月末

納入額：会費5,000円+スポーツ安全保険1,500円=計6,500円

但し、平成21年4月1日~平成22年3月31迄

振込方法：郵便振込み(振込用紙は郵便局で入手してください)

加入者：好山好山旅会

口座番号：00130-5-70267

銀行からの会費振込が平成21年1月5日からできるようになります。好山好山旅会への銀行振込用紙の記入事項は下記のとおりです。

| 記号00130 番号070267 | | | |
|------------------|--------|--------|---------------|
| 銀行名 | ゆうちょ銀行 | 預金種目 | 当座 |
| 金融機関コード | 9900 | 口座番号 | 0070267 |
| 店番 | 019 | カナ氏名 | コウザンコウ ヤマタビカイ |
| 店名ゼロイチキュウ | 〇一九店 | (受取人名) | |

<役員会議事録> 書記 原田

日 時 12月20日(土) 午後1時～午後5時まで

場 所 豊島区勤労福祉会館

出席者 高柳 大田 高橋 片倉 本多(正) 清水(裕) 清水(ふ) 梅澤 原田
佐々木

議 題

1. 会員募集の件

- ・「山と渓谷」4月号に募集広告を掲載したが、今年の問い合わせは5件、うち入会2人、その他にホームページ経由での入会が1名、合計3名。
- ・今後も募集広告は継続する。また体験山行を考慮し新人が参加できる計画を立てる。

2. リーダーの件

- ・来年4月から白井、土方さんに依頼する。
- ・本多(正)さんは3月いっぱい退任。

3. 新会長選出の件

- ・来年4月から大田会長、高橋副会長が選出された。本会の「規約」第11条により高柳現会長は相談役に就任し両氏をサポートする。

4. 山行計画

- ・別紙の通り、11月分まで作成。
- 尚、今後、来年4月以降の山行計画書、は現行のB5からA4横書きに変更する。

5. その他

- ・山岳保険料が20年4月以降、現行の1,500円/年から1,600円/年に値上げになる。今回は、特別措置としてアップ分100円については会の積立金から保険料補助とする。
- ・現行郵送している会報「山旅」の発送については、担当の発送の手間を軽減するため、会員自身がパソコン環境を持っている場合は、ホームページ上で公開するので、郵送を止めるが、パソコン環境のない方にはこれまで通り、郵送する。
- ・次回役員会(9月12日(土)9時～12時 於豊島区勤労福祉会館)

以上

お知らせ

- 1) 受贈会報「木鶏」2009年1月号

山旅 No.179 平成21年1月1日発行 発行者 高柳 正敏 編集者 八木元一
発行所 埼玉県草加市瀬崎町347-20 高柳方 好山好山旅会
WebSite <http://r-p.homeip.net/kozanko/>